

## G1\_Lock 主な特長

### LOCKをかける! & LOCKをはずす!

- ◆映像ファイルを暗号化し、通常の映像再生ソフトでは開くことができない状態にします。 ※暗号化アルゴリズム規格: AES256 & RSA2048bit を採用。
- ◆あらかじめ指定されたSSTG1ユーザーだけが、SSTG1上でのみ映像を開くことができます。  
▷指定されたユーザーであってもSSTG1以外のソフトでは映像を開くことはできません。▷ユーザーIDが第三者に知られても、ドングルがなければ映像ファイルを開くことはできません。
- ◆映像ファイルを開くことができるPCの台数や、開ける期限を設定することができます。  
▷作業終了後に映像を消去したかどうかの確認をする必要がなくなります。▷映像の消去を忘れてPCを紛失しても、映像ファイルが守られます。
- ◆映像ファイルをSSTG1で開いてもファイルの暗号化自体が解除されることはなく、他のソフトで開ける状態の映像がPCに残ることはありません。
- ◆キャプチャー防止機能\*を実装。本ソフトで暗号化された映像は、画面ショットを撮ったり、ソフトウェアでの画面録画をすることができません。  
※すべてのキャプチャーソフトに対応しているわけではありません。
- ◆短時間で暗号化することが可能に。(目安: SSTG1シリーズで波形生成を行う程度の時間) また、バッチ処理により複数のファイルをまとめて暗号化することも可能です。
- ◆暗号化した映像のファイルサイズは暗号化前とほぼ同じなので、これまで通りの方法で映像の受け渡しができます。
- ◆SSTG1シリーズ操作時の反応は通常の映像と同じ。スポッティングがずれる、キー操作が鈍い、といったことはありません。



### ウォーターマークをさらに安心!

- ◆暗号化映像をSSTG1で開くと、画面にユーザーIDと映像ファイルを開いた日時がウォーターマークで表示されます。万一、画面を撮影された場合でも、いつ・誰が再生中に撮影したのかが特定可能です。
- ◆暗号化映像をSSTG1で開くだけでウォーターマークが表示されます。これまでのように、ワーク映像にウォーターマークを焼き込む手間がかりません。
- ◆ウォーターマークの表示場所はランダムに移動するため、撮影後に消去しづらくなっています。

## Q&A ~よくあるご質問~

●本ソフトはオンラインで使用する必要がありますか?	はい、常にオンラインの状態で使用する必要があります。 ※起動にはドングルが必要です ※暗号化した映像ファイルをSSTG1シリーズで開く際は、その映像ファイルを最初に開く時だけ復号キー確認のためネットワーク接続が必要ですが、その後はオフラインで使用可能です。																																													
●1ライセンスで何台のPCにインストールできますか?	インストール台数に制限はありません。 ※同時起動は1ライセンスあたり1台まで																																													
●暗号化できる映像のサイズに制限はありますか?	暗号化後に4GBを超えるファイルは暗号化できません。																																													
●暗号化できる映像ファイルの種類は何ですか?	MPEG1/MP4(h.264, AAC) / MOV(.264, AAC) ファイルです。 ※SSTG1シリーズで対応している映像ファイル																																													
●暗号化した映像を間違った翻訳者に送った場合、どうなりますか?	仮にSSTG1シリーズのユーザーであっても、暗号化時に指定した翻訳者でなければ、この映像を開くことは一切できません。																																													
●暗号化した履歴は確認できますか?	暗号化の履歴は下記のようなログファイル(csv)に記録が残り、後から参照することができます。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>1</th> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> <th>E</th> <th>F</th> <th>G</th> <th>H</th> </tr> <tr> <th>暗号化日時</th> <th>映像元</th> <th>出力ファイル名</th> <th>翻訳者</th> <th>ユーザーID</th> <th>台数</th> <th>有効期限</th> <th>出力先フルパス</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2020/9/11 07</td> <td>canvass_p</td> <td>Code(Sプロジェクト_1)astmp4</td> <td>中村英人</td> <td>naka1224</td> <td>1</td> <td>2020/9/12</td> <td>C:\Users\CANVAS\Documents</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2020/9/11 08</td> <td>canvass_p</td> <td>少女たちの夢物語キャラ入りV3(8GB)ast</td> <td>小島由紀子</td> <td>yukiko</td> <td>1</td> <td>2020/9/12</td> <td>C:\Users\CANVAS\Documents</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2020/9/11 10</td> <td>canvass_p</td> <td>少女たちの夢物語キャラ入りV3(8GB)ast</td> <td>鈴木光子</td> <td>suzuki_m33</td> <td>1</td> <td>2020/9/12</td> <td>C:\Users\CANVAS\Documents</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	1	A	B	C	D	E	F	G	H	暗号化日時	映像元	出力ファイル名	翻訳者	ユーザーID	台数	有効期限	出力先フルパス		2020/9/11 07	canvass_p	Code(Sプロジェクト_1)astmp4	中村英人	naka1224	1	2020/9/12	C:\Users\CANVAS\Documents		2020/9/11 08	canvass_p	少女たちの夢物語キャラ入りV3(8GB)ast	小島由紀子	yukiko	1	2020/9/12	C:\Users\CANVAS\Documents		2020/9/11 10	canvass_p	少女たちの夢物語キャラ入りV3(8GB)ast	鈴木光子	suzuki_m33	1	2020/9/12	C:\Users\CANVAS\Documents	
1	A	B	C	D	E	F	G	H																																						
暗号化日時	映像元	出力ファイル名	翻訳者	ユーザーID	台数	有効期限	出力先フルパス																																							
2020/9/11 07	canvass_p	Code(Sプロジェクト_1)astmp4	中村英人	naka1224	1	2020/9/12	C:\Users\CANVAS\Documents																																							
2020/9/11 08	canvass_p	少女たちの夢物語キャラ入りV3(8GB)ast	小島由紀子	yukiko	1	2020/9/12	C:\Users\CANVAS\Documents																																							
2020/9/11 10	canvass_p	少女たちの夢物語キャラ入りV3(8GB)ast	鈴木光子	suzuki_m33	1	2020/9/12	C:\Users\CANVAS\Documents																																							
●暗号化映像で字幕作業を発注する際の注意点はありますか?	◆最初に翻訳者をソフトに登録しておきます。登録には「翻訳者の氏名」と「SSTG1ユーザーID」が必要です。登録したい翻訳者からユーザーIDを申告してもらってください。 ◆暗号化映像を開くことができるソフトはNetSSTG1/SSTG1Lite2/SSTG1Proのみです。それ以外のソフトのユーザーは暗号化映像を開くことができません。 ◆NetSSTG1、SSTG1Lite2、SSTG1ProではWindows 10とWindows 8.1をサポートしていますが、暗号化映像での作業に関してはWindows 10のPCでしか行うことができません。																																													

## 推奨動作環境

●OS	Windows 10 ※Macでの動作保証はしておりません。 ※本ソフトは日本語インターフェイスのみです。
●暗号化映像に対応可能なSSTG1シリーズ	NetSSTG1/SSTG1Lite2/SSTG1Pro <b>Version 3.1.12以上</b> ※暗号化映像での作業可能なOSはWindows 10のみ

**株式会社 カンバス**  
CANVASS

https://canvass.co.jp/ sales@canvass.co.jp



〒102-0074 東京都千代田区九段南3-5-5 グレース和平日ビル2F  
電話 03-6811-0806 FAX 03-6811-0807

※仕様・デザインは、改良のために予告なく変更することがあります。 ※掲載の社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。 ※このカタログは、2020年11月に作成されたものです。



# G1\_LOCK

SSTG1シリーズ専用 | ジーワンロック

## 字幕制作のための映像暗号化セキュリティソフト

「G1\_Lock」は、翻訳者などの外部に渡す映像ファイルを暗号化するセキュリティソフトウェア。  
暗号化された映像ファイルは、発注者側があらかじめ指定したドングルを持った特定の翻訳者だけが、SSTG1シリーズのソフト上でのみ復号できるため、万一第三者の手に渡ったとしても中を見ることは一切できません。さらに、期間制限(消去忘れ防止)や利用台数制限、自動的に挿入されるウォーターマークによる安全性強化 etc... その多岐にわたる対策は、映像流出を懸念されるクライアント様への信頼性・安心感のアピールへと繋がります。

CANVASS Co., Ltd.



# 使い方はとっても簡単♪ 堅牢な暗号化と権限設定で 流出・漏洩防止 安心・安全なワークフローを提供いたします!!

翻訳者側もメンドウな設定は不要! 暗号化を意識することなく、これまで通り作業に集中できる環境を実現しました。

## STEP 01 初期設定

翻訳者をリストに登録!  
CSVからインポートする  
ことも可能です。



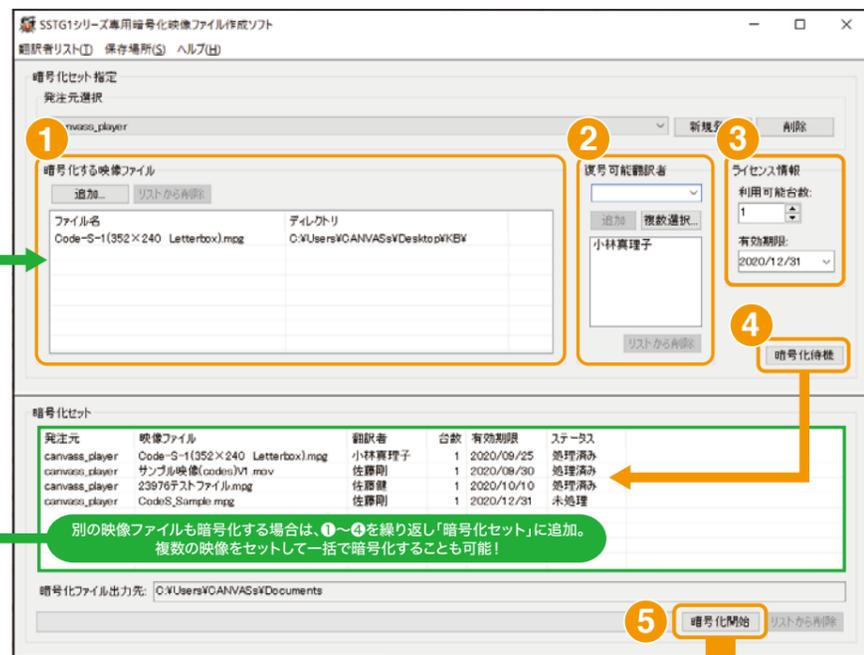
## STEP 03 暗号化した映像ファイルを翻訳者に渡す

ファイルサイズは暗号化前とほぼ同じ。  
これまで通りの受け渡し方法で  
映像ファイルを渡すことができます。



## STEP 02 映像ファイルを暗号化する

**G1\_LOCK**を起動します。Ⓜ G1\_Lock起動時は、ソフトのライセンス認証のためネットワーク接続が必要です



### 暗号化の主な手順

- 1 暗号化する映像ファイルを選択(追加)します。
- 2 暗号化した映像ファイルを開ける翻訳者をリストから選択します。
- 3 暗号化した映像ファイルを開けるPCの台数や期限を設定します。
- 4 「暗号化セット」に待機させます。
- 5 暗号化セットに追加されたファイルの暗号化を実行します。

カンタン操作であうという間に  
暗号化された映像ファイルが完成!



Ⓜ 暗号化実行中は、復号キー作成のため  
ネットワーク接続が必要です

## STEP 04 SSTG1シリーズで映像ファイルを開く



Ⓜ その暗号化映像を最初に開く時だけ、復号キー確認のためネットワーク接続が必要です

- 1 ソフトを起動します。
- 2 「映像ファイルも開きますか?」で暗号化映像を選択して開きます。
- 3 あとは通常通り作業するだけ! 字幕制作者は暗号化を意識することなく作業に集中できます。



通常の映像ファイルでの作業と手順はまったく同じです。  
さらに、映像上にウォーターマークが表示されるので安心・安全!!

◆万一、画面を撮影された場合でも、いつ・誰が再生中に撮影したかが特定可能です。◆ウォーターマークの表示場所はランダムに移動するため、撮影後に消去しづらくはなっています。

## STEP 05 ファイルの有効期限が過ぎたら…?

エラーメッセージが出て開くことができません。  
※許可されていない翻訳者のドングルで開こうとした場合にも同じメッセージが出ます。

⚠ 暗号化された映像ファイルのライセンス認証に失敗しました。  
映像ファイルを正しく暗号化し直してください。